



第21回 全日本山岳スノーシューイング・レース in 妙高
THE 21TH ALL JAPAN MOUNTAIN SNOWSHOEING RACE in MYOKO
第12回全日本スノーシューイング・グランプリシリーズ [2019] in 妙高



参加インフォメーション

2019年2月7日

この度は当大会に参加のお申し込みを頂きありがとうございました。大会に関するご案内と注意事項をお知らせします。

この封筒が参加証となりますので受付の際にご提示下さい。また、封筒の住所ラベルに下記の内容が記載されていますのでご確認ください。

- ・ レースナンバー
- ・ 競技種目
- ・ 年齢クラス
- ・ 技術講習会参加希望の有無
- ・ 未払金額 (2月7日現在)
- ・ スノーシューレンタル有無
- ・ 宿泊日数/宿名/宿電話番号

SportsEntry、SportsnaviDo で申込まれた方は、その際に支払われた参加費の中に技術講習会、レンタル等の代金は含まれていませんので、希望された方には未払金額として表示されています。未払金額がある場合は、受付時にお支払いください。未払金額がマイナスの場合、何らかの理由で過払いが発生しています。受付時に払戻しいたします。

SportsEntry、SportsnaviDo または連盟オンライン申込フォームで参加申込をし、宿泊希望とされた場合、自動的に池の平温泉観光協会経由、参加証に表示の宿に宿泊予約されています。所定の宿泊費を2月15日まで、お早目に同観光協会の下記口座にお振込みください。グループで参加申込の場合は、まとめて代表者名でお振込みいただいても結構です。イベント識別のために送金人名の前に218と数字を必ず入れてください。宿泊費の基本は、1泊2食付9,000円(相部屋/夕食は妙高高原ビール園タトラ館の地ビール飲み放題バイキング)です。なお、キャンセルの場合は2月15日までに同観光協会 TEL 0255-86-2871 にご連絡ください。当日の場合は下記規定のキャンセル料が発生しますので、前もってご了承ください。

振込先：新井信用金庫/田口支店/普通預金口座 0185745『池の平温泉観光協会』

妙高大会宿泊キャンセル料規定:2月15日までは無料、2月16日当日及び連絡なしの宿泊の場合は100%。

● 全般事項

- ・ 受付、及び大会会場は、池の平スポーツ広場です。
新潟県妙高市大字関川2428番地2 TEL0255-86-5500(平日8時30分~17時まで)
- ・ 電車をご利用の方は、駅、会場と宿舎間の送迎について各宿舎にご連絡ください。
- ・ 会場の駐車場は収容台数が限られています。駐車場に止めることができない場合は、池の平温泉スキー場になります。ご了承ください。なるべくたくさんの車が駐車できるよう、駐車時にご協力ください。
- ・ 主催者現地連絡先(2月14日(木)~17日(日)) 090-5761-9996(関根携帯)
- ・ 主催者現地宿泊先(2月16日(土)~17日(日)) 宿ブローディア 0255-86-3206
- ・ 『カーポローディングパーティー』等で飲酒後の運転はくれぐれも行わないこと。
- ・ 装備：コースには目の高さに小枝があったり、雪に埋もれた木や枝の跳ね返りにも注意が必要です。サングラス、帽子、手袋は必ず着用して下さい。給水ポイントはありませんので、12Kコースの選手は飲料水を携行して下さい。耐水保温性のシェル、非常食も携行して下さい。
- ・ 添付の誓約書を署名捺印の上受付時に提出してください。一枚に複数の方がサインしても結構です。
- ・ 年齢別では人数が少なすぎるクラスがあるため、全種目ともにFULL OPENで上位3位までの方を表彰します。ただし、記録証には年齢別クラスの順位も表記いたします。記録証は大会後30日前後に郵送します。
- ・ 予定コース図等当大会に関する最新情報は、当グランプリシリーズのFacebookページの★グランプリ[2019]ニュース★を参照ください。https://www.facebook.com/snowshoeingrace QRコード：右上に表示
- ・ 上記当グランプリシリーズのFacebookページで予定コース図を参照し、要所を事前に把握しておいてください。但し、積雪の状況により、コースや距離、スケジュールを変更することがあります。受付時に最新のコース図をお渡しし、変更や注意事項は、スタート前にブリーフィングを行います。



● 会場へのアクセス

- ・ 宿や各会場へのアクセスは www.ikenotaira.jp 「池の平温泉エリアマップ」を参照下さい。大会会場「池の平スポーツ広場」は新しいため載っていません。マップ内31番ロッジコクハさんの下の道を右に。当グランプリシリーズのFacebookページの★グランプリ[2019]ニュース★にリンクさせたGoogleマップでも確認できます。
- ・ 電車をご利用の方へ：各宿がJR妙高高原駅や各会場まで送迎いたします。各宿に依頼して下さい。

● タイムスケジュール

▼2月17日(土)

12:30~15:30 池の平スポーツ広場で大会受付

参加証(封筒)と誓約書を提出の上、ナンバーカード(ゼッケン)、5K 選手は識別用リボン、最新コース図等を受け取り、申し込まれている方はスノーシューのレンタルを受けてください。

13:30 『技術講習会』(『最新スノーシューの試乗』、『コース試走』を含む)

集合場所: 池の平スポーツ広場大会受付前。ナンバーカード(ゼッケン)着用。同じ講師が担当しますので、コース試走希望の方も同時にお集まり下さい。

17:00 『開会式』、『カーボパーティー』

ナンバーカード(ゼッケン)又は参加証(封筒)をお持ちください。パーティーの会費は宿泊費に含まれています。宿泊しておられない方の会費は3,500円です。

会場: 「妙高高原ビール園タトラ館」アクセスは「池の平温泉エリアマップ」を参照。

▼2月18日(日) 『長距離種目』 5Km、12Km (2020年度の世界選手権妙高大会をシミュレーション)

8:00 ~ 9:00 池の平スポーツ広場に集合 / 当日受付の方は 8:00 集合

★ 当日受付は時間が限られていますので早めにお越し下さい。

★ 荷物は、施設内に置くことができますが、貴重品等は各自管理してください。

9:00 ~ 9:30 ブリーフィング(必ず出席してください)

★池の平スポーツ広場施設内、受付付近で行います。最新コース図を持参してください。

9:40 最終コール(ナンバーカード着用のこと)、装備チェック

10:00 *レーススタート!* 各種目一斉スタートです。

★ 12Km: 各関門(CP)では必ず2本のポール(ストック)もしくは指定された木の間を通過下さい。

★ 5Km: スーパーが背後から認識できるように、受付時に渡すタスキを着用。

★ フィニッシュ後、池の平温泉観光協会のご協力で池の平スポーツ広場に軽食カレー(予定)を用意しております。

★ レンタルスノーシューは受付で回収します。雪を落として返却してください。

★ 表彰式までは、各自自由です。お風呂等で体を休めてください。お風呂はランドマーク妙高高原、妙高高原ふれあい会館、又は各宿舎をご利用ください。ゼッケン提示でランドマーク妙高高原は入浴のみ1時間500円です。ふれあい会館は450円で入浴できます。

13:00 レース終了(制限時間)

13:00 ~ 14:00 表彰式 レースの進行具合によっては若干時間を変更する場合があります。

● その他注意事項

- コース: 今回 12K のコースは、スノーシュー本来の性能を活かした競技とすべく、できるだけ圧雪や、事前のトレイシング(足跡を付ける)を抑えています。バージンスノーの場合、先行選手の足跡をたどることは、持続的、速度的にもアドバンテージとなります。連盟としては、このアドバンテージを抑えるためのドラフティング規則は設けていませんが、バージンスノーのコースで競合する場合、マナーとして先行選手の後方約 10 メーター、幅約 1 メーター以内のゾーンに入らないようにし、追い越す場合もこのゾーンを避けるように努めてください。
- トレイルランニングとの違い: スノーシューイングの距離レースはトレイルランニングの単なる雪上版ではありません。コースの一部にクロスカントリースキーの圧雪コースなどを含む場合もありますが、基本は、道なきところに赤布などの標識を設置してコースを設定します。当然のことながら選手はこれら標識を識別しながら慎重に進行しなくてはなりません。安易に他の選手に追従したり、その足跡を追ったりしてはいけません。雪山登山など、当大会のような救難救護要員を配していない場合は遭難に直結しかねません。また、あくまでも気象条件の厳しい雪山での競技ですから、ホワイトアウトや低体温症に備え、透湿速乾性軽量シェル、軽量防寒着、最小限の着替え、ホットパッド、緊急食などを小型パックなどで携行することも必要です。
- 表彰式次第: 5K 男子、5K 女子、12K 男子、12K 女子 Full Open の1位から、順次表彰し、1位から3位まではそれぞれ金、銀、銅メダルを授与いたします。表彰後順次賞品テーブルで希望の賞品を選んで、お受け取り下さい。記録証は1ヶ月ほど後に郵送いたします。グランプリチャンピオンは、全加盟大会終了後 FB ページで発表し、盾と副賞をお送りします。

何か疑問等がございましたら下記連盟事務センターに2月15日18時迄に、できるだけメールでお問合せ下さい。

日本スノーシューイング連盟 事務センター / 〒791-8016 松山市久万ノ台 594-3

TEL (089)916-6041 FAX (089)925-6388 /E-Mail contact@japansnoeshoing.org Web <https://japansnowshoing.org>

誓約書

日本スノーシューイング連盟 御中

私は、『全日本スノーシューイング・グランプリシリーズ』加盟大会への参加にあたり、下記のことを誓います。

《規則の厳守義務と自己管理責任》

私は、日本スノーシューイング連盟（以下連盟）及び各加盟大会主催者（以下大会主催者）が定めたすべての規約、規則、指示を遵守し、私個人の責任において安全管理と健康管理に充分注意を払い大会に参加し、万一、体調などに異常が生じた場合はすみやかに競技を中止することを誓います。

《競技特性の理解と参加適正》

私は、この競技が、変化の激しい環境の中で行われる複合競技であり、競技者の体調は急激に変化する特性があることを認識しております。また、大会会場は、不安定な要素の多い野外あるいは施設などの広範囲に特設されているため、緊急時の援護や対応に支障を来す可能性が高いことを良く理解しております。現在、私の健康状態は良好であり大会の参加に問題を生じることは予想されません。

また、アレルギー体質、過敏症などの特異体質、さらには宗教上その他の理由などにより、大会医療班が緊急医療のために知っておいて欲しいことがある場合は、事前に大会主催者に書面で申告いたします。

《競技の中止勧告厳守と応急処置》

私は、大会主催者に競技続行に支障があると判断された場合、大会主催者の競技中止勧告を受け入れます。また、大会開催中に私が負傷したり、事故に遭遇し、あるいは発病した場合には、医師および大会主催者が私に対して応急処置を施すことを承諾し、その応急処置の方法および結果に対しても異議をとえません。

《負傷と死亡事故の免責》

私は、競技中および付帯事項の開催中に負傷した場合、またはこれらに基づいた後遺症が発生した場合、あるいは、死亡した場合においても、その原因のいかんを問わず、大会に関わるすべての大会関係者に関する責任の一切を免除いたします。

また、私に対する補償は私に掛けられた旅行傷害保険の範囲内であることを確認承いたします。

したがって、私はここに、私自身、私の遺言執行人、管財人、相続人、近親者などのいずれから、私が被った一切の傷害についての賠償請求、訴訟の提起およびそれらのための弁護士費用などの支払請求を行わないことを誓います。

《不可抗力事項の免責》

私は、気象状況の悪化および競技環境の不良など、大会主催者の責に帰すべからざる事由により、大会が中止になった場合、または競技内容に変更があった場合、さらには競技用具の紛失や破損などにより、競技あるいは競技参加に支障が生じた場合においても、大会主催者に対してその責任を追及しないこと並びに大会への参加のために要した諸経費の支払請求を一切行わないことを誓います。

《肖像権などの広報使用と商業用利用》

私は、私の肖像、氏名、住所、年齢、競技歴などが、大会に関連する広報全般および報道、情報メディアにおいて使用されることを了承し、これらに付随して大会主催者、管轄競技団体が制作する印刷物、ビデオ、情報メディアなどによる商業的利用を承諾いたします。

《親族の参加承諾と専属管轄権》

私は、私の家族、親族または保護者が、本誓約書にもとづく大会の内容を理解承していることを誓います。万一、大会に関する争いが生じた場合、その第一審の専属管轄権は日本スノーシューイング連盟本部所在地の地方裁判所とし準拠法は日本法とすることに同意いたします。

選手氏名（複数名併記可）：

捺印又はサイン

レースナンバー：

年 月 日

選手が18歳未満の場合は保護者の氏名：

捺印又はサイン

緊急連絡先：大会中に必ず連絡のつく電話番号を記入ください。

氏名 _____ フリガナ _____ 続柄 _____ 電話番号（ _____ ） _____ - _____

観光協会から当日受付の方へのお願い：前日近辺の宿に泊まられていましたら宿名を下記してください。このイベントの経済効果の参考にさせていただきます。宿名： _____ 地域： _____